

## 【経済学部】令和6年度 FD 活動の「年間報告」

### 1. 学部独自の FD 活動についての報告（\*は必須項目）

#### (1) 公開授業・ワークショップ

※公開授業と公開授業に関するワークショップが対象

##### ①公開授業：

- ・科目 データ分析セミナー
- ・担当教員 関田静香准教授
- ・実施日時/場所 令和6年6月18日 9:00～10:30 / 11号館11202 情報処理教室
- ・\*参加人数9名

##### ②ワークショップ：

- ・実施日時/場所 令和6年6月19日 15:30～16:30 / 5号館5405 教室
- ・\*参加人数25名
- ・ワークショップでの意見交換内容  
来年度のBYOD化に向けた経済学部の情報処理教育の課題について討議した。

#### (2) その他研修会等

※(1)以外の学部FDとして実施する研修会が対象（人権研修会を除く）

- ・テーマ：演習に関するFD
- ・概要：ゼミ運営、履修解除への対応、進路支援、ゼミ募集のルール等について討議した。
- ・実施日：令和6年12月18日 16:00～17:00
- ・\*参加人数23名

### 2. 総括（今年度の学部FDを通して得られた気づきや見つかった課題等）

来年度のBYOD化については、Microsoft365のインストールやメールの送受信、Onedriveの使用方法など基本操作の修得、MacOSへの対応、PCに不具合やバッテリー切れが生じた場合の対応、PCの持参を忘れた場合の対応等の課題があることが判明し、本学部ではデータサイエンスプログラムワーキンググループを中心に議論をすることで、学部として一定程度統一的な対応指針を策定した。

演習については、若手教員とベテラン教員で運営について情報共有を図るとともに、討議を踏まえて次年度のゼミ募集のルールを一部改訂した。

### 3. 次年度に向けての取り組み

次年度はBYOD初年度に当たるため、今年度定めたBYOD化への対応について点検し、改善点があれば引き続き議論する。

また、次年度から全ての科目で導入する1回分の90分相当のオンデマンド授業の効果について検証し、より学習効果を高める授業運営を目指すこととする。

※この内容は当該年度終了後、本学におけるFD活動の一環として、本学HPに掲載します。